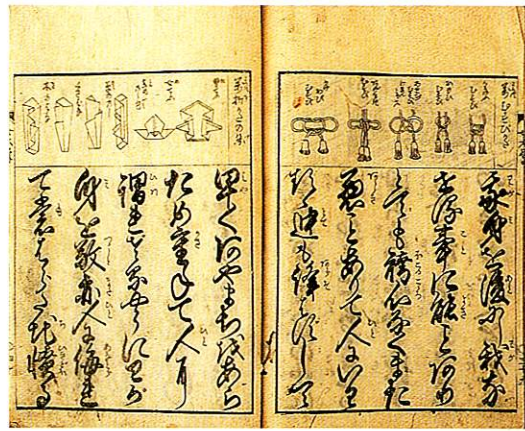
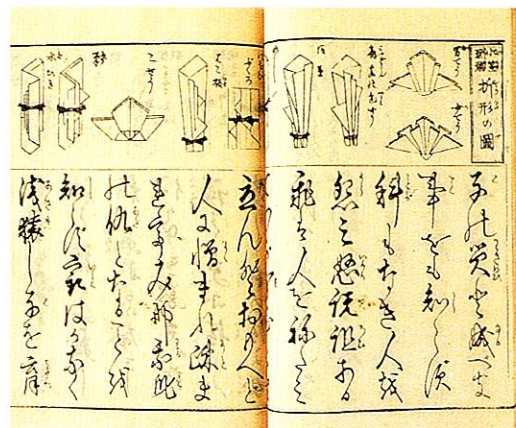


折形は、贈答品や婚礼などの儀礼の席の飾り物を包んだり飾る、紙の折り方のことである。折形雛形は、折る紙の縦横の比率、折る方法を練習するためのもので、実用の折形よりも小型の雛形を作る。折り目には合印を押して、折り目の崩れを防ぐ。

へ折形おりかたの図



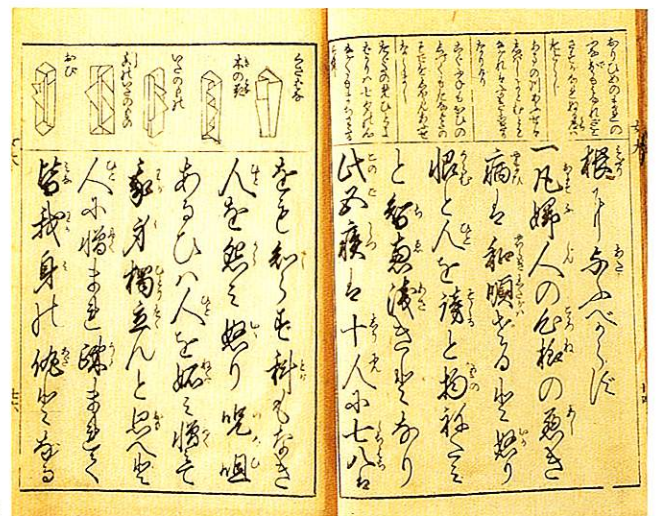
37-2  
〈元治新刻〉女大学操鑑



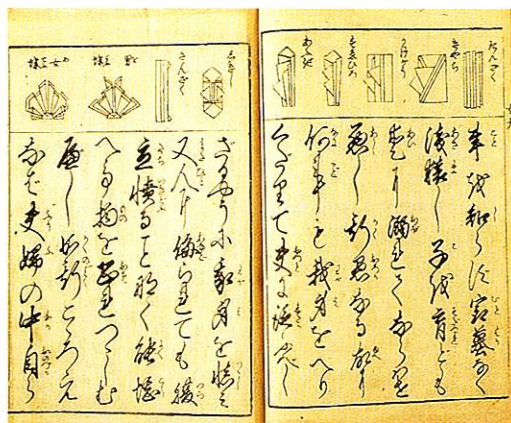
38-3  
〈頭書絵入〉女大学教箱



38-4  
〈頭書絵入〉女大学教箱



39-2  
女大学宝箱



39-3  
女大学宝箱

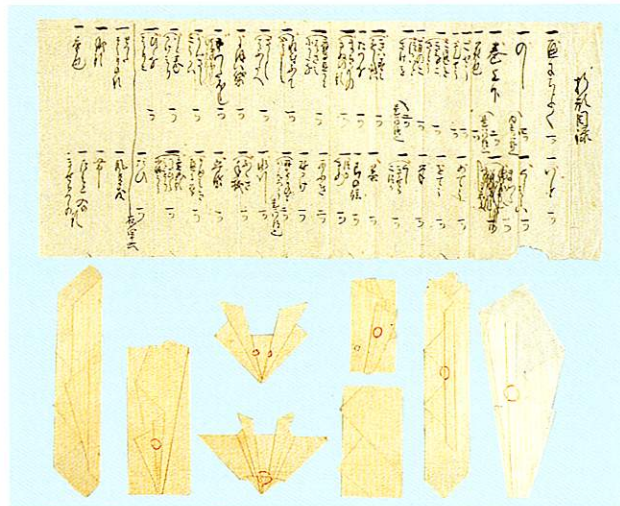


49  
北雪美談時代加賀見 二十編下 (上は欠)  
ほくせつびだんじだいかがみ  
二世為永春水・柳水亭種清作 初世国貞表紙  
二世歌川国貞・同国明・松斎吟光画  
安政2 (1855) ~ 明治16 (1883) 刊

〔章双紙に描かれた折形〕

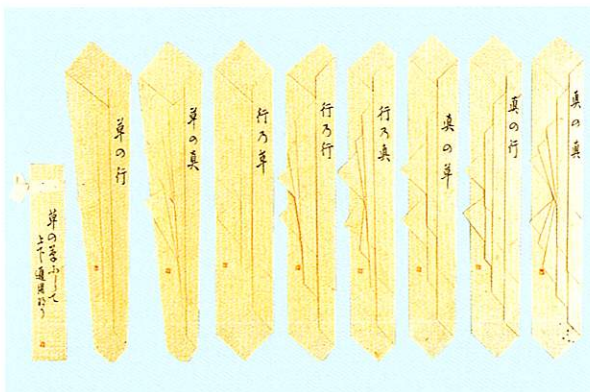


48-3  
女論語

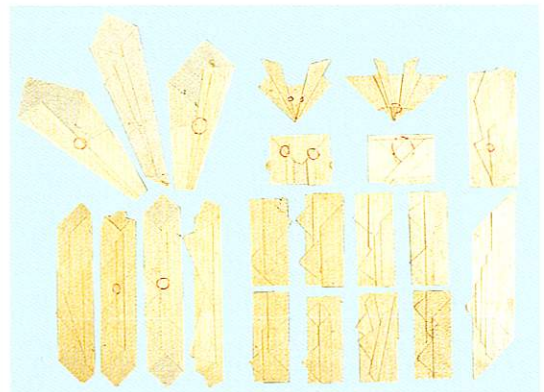


50-1  
折形雛形  
おりかたひながた

〔おりかたひながた  
折形雛形〕



50-3  
折形雛形



50-2  
折形雛形